

社会保障の拡充、住み続けられるまちに

2014年11月14日・15日

地域社保協交流集会

学習講演 国保の都道府県化の問題点



今でも高すぎる国保料！ 国は、医療費抑制のために、国保を都道府県化する法案を来年の国会に提案し成立させようとしています。住民や自治体にどんな影響があるのか、その問題点などわかりやすく講演します。

講師 辻 清二 氏

(全国生活と健康を守る会連合会 副会長)

講演日時: 11月15日 (土) 9時～11時

資料代500円

集会会場: 北海道民医連会館 3階会議室 (札幌市北区北14条西3)

今、国の制度拡充と地域のまちづくりを進める地域社保協の役割が求められています。地域社保協をはじめ、多くの皆様のご参加をお願いします。

交流集会の日程 14日 (金) 18時～20時 15日 (土) 9時～12時

国保、介護・福祉、地域社保協運動について学習・交流します。

各地の高すぎる国保料の引き下げの取り組みや、介護・福祉制度を充実させる取り組みなどの報告も予定しています。当日は、この秋北海道社保協が行っている市町村調査(国保制度・介護福祉制度)の結果も発表します。

主催 北海道社会保障推進協議会

札幌市北区北14条西3丁目1番12号

電話 011-758-2648 FAX011-758-4666

HP <http://www.hokkaido-syahokyo.com/>

《参加申込書》

氏名	連絡先 (団体など)	参加の有無 (参加の場合は○を)	
		14日 (18～20時) 学習と交流	
		15日 (9～12時) 学習と交流	